



▲レインボーカップを手にする各クラスの優勝者

▲今大会も司会はFM愛媛パーソナリティの高橋真美子さんと中岡りょういちさん。

待ちに待った！
レインボーハイランド
カップ!!

春を感じる
芝生広場の
アドベンチャーコースを
制覇するのは...

第9回

レインボー ハイランド カップ



2023年
2月23日 木・祝

10:30~13:00 雨天決行
会場：松山市野外活動センター（愛媛県松山市菅沢町乙 280 番地）

カルスポランニングバイク選手権 レインボーハイランドカップ

結果報告 各クラスの上位3名にはメダルと副賞が贈られました。



2歳
優勝 212 甲斐 允稀 (松前町)
準優勝 221 四之宮 千紘 (西条市)
第3位 211 古川 福之信 (松山市)
優勝した允稀くん、ゴール後の第一声は「疲れたー!」。それでも大満足の笑顔で、おにいちゃん、おねえちゃんたちと優勝を喜び合っていました。



3歳
優勝 318 小野 颯大 (倉敷市)
準優勝 313 岡崎 碧 (高知市)
第3位 315 盛中 叶夢 (新居浜市)
優勝した颯大くん。「いつもスタート前は緊張して走るのは嫌だと言いつつ出しますが、コースがすごく楽しかったようでリラックスして走れたようです」(父)



4歳
優勝 425 日浦 永都 (高松市)
準優勝 411 若狭 早 (松山市)
第3位 412 大倉 徠太郎 (高松市)
優勝した早くんは、高松市からの参加。「朝早くおうちを出たんだよ」(本人)。「みかん畑が大のお気に入り、楽しく走ってくれてよかったです」(父)



5歳
優勝 513 山田 煌翔 (新居浜市)
準優勝 516 川田 凜緒 (倉敷市)
第3位 522 細野 楓 (熊本県大津町)
優勝した煌翔くんは敗者復活からの鮮やかな優勝。決勝ではスタートからトップを譲らず。「スタートのとき、足が滑らないようにしたんだよ」(本人)

Special Thanks

レインボーハイランドカップ第9戦 しまなみランニングバイク選手権へたくさんの賞品のご提供をいただきました。ありがとうございました。

- キスケ株式会社
喜助の湯お子様無料入浴券と大人割引券
- 伯方塩業株式会社
伯方の塩サンプルしおりセット
- ヤマキ株式会社
ストレートそばつゆ500ml
- 今治市(今治ブランド戦略会議)
アイアイマーク入りウエットティッシュ、100名鑑
バリィさんステッカー、マスキングテープ





カルスポランニングバイク選手権 レインボーハイランドカップ



2年ぶりの開催に各地から参加者が集まり、寒さを吹き飛ばす熱いレースを展開！

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、昨年はやむを得ず開催見送りとなった松山市野外活動センター（通称レインボーハイランド）でのランニングバイク選手権。2年ぶりの今大会には、計88名がエントリーしてくれた。前夜の雨も明け方までには止んだが、曇り空が広がり、気温も上がらない。だが、そんな天気でも子どもたちは元気いっぱい。早春の高原で繰り広げられた、ちびっこライダーたちの奮闘ぶりをご報告しよう。

開催日時 2023年2月23日（木・祝）
10:30～13:00

開催場所 松山市野外活動センター
（松山市菅沢町乙280番地）

参加者数 選手88名／来場者約350名
2歳クラス／11名・3歳クラス／25名
4歳クラス／27名・5歳クラス／25名

しまなみコースにチャレンジ！

会場となるレインボーハイランドは、自然豊かな丘陵地に広がり、キャンプ、バーベキュー、アスレチックなどさまざまな野外活動が楽しめる施設だ。そんな施設の中心となる芝生広場に橋や海、みかん畑など、しまなみ海道をイメージしたアトラクションを配置したコースを設置、おともだちと一緒に走る楽しさを味わってもらった。

小さな子どもたちに安全に自転車に親しんでもらい、世界に誇るサイクリングルートであるしまなみ海道を身近に感じてもらいたい——、コースにはそんな願いを込めている。

家族の大切な思い出づくりに

県内外から集まってきてくれた、ちびっこライダーとその家族。中には遠く熊本県、大阪府、岡山県など、四国外からやってきてくれたご家族も！ 開会式では主催者を代表し、小澤敬一から「この大会が、ご家族の大切な思い出となって、いつの日か思い出してくれたらうれしい」という挨拶があったが、その言葉のとおり、家族皆さんの楽しい時間となってくれたはずだ。



▲開会あいさつ



▲家族の思い出ができました！

ちびっこライダーたちには予選、敗者復活戦、決勝のレースを戦ってもらった。また、各クラスの第1位には優勝カップと記念メダル及び副賞、2位と3位には記念メダルと副賞、さらに決勝進出者には決勝進出賞が贈られた。

笑顔と熱気で、寒さも吹き飛ばす！

かわいさっぱいの2歳クラス、いじらしい3歳クラス、成長を感じる4歳クラス、迫力の5歳クラス。どのレースにもドラマがあり、どの瞬間も見逃すことができなかった。

2歳クラス 走ったり、止まったり、逆走したり!?・・・何が起こるか予測不能。とことんコースを楽しんで!



ニコニコが止まりません!



みかんで前が見えないよ～



お姉ちゃんが待ってるよ



ゴール!!がんばったね。

3歳クラス 転んで泣いても立ち上がってゴールを目指す。けなげな姿に、応援している方は涙が出そう。



頭を下げてみかん畑を走れ



お母さん、一緒に走ろう



きちんとお返事もできるもん!



こけちゃった!大丈夫?

4歳クラス ゲートインする姿も様になり、乗りこなしもぐんと上手に。転倒しても最後まで諦めずゴールイン!



雄叫びが会場に響き渡ります



楽しそうね



ライバルの様子をちらり



飛んでるみたい!!

5歳クラス 迫力満点のデッドヒートを展開。飛ぶように走り抜け、息を呑む白熱の戦いが繰り広げられた。



接戦をくぐり抜けろ



後ろから追いかけてくる早く!



最後のデッドヒート



オレンジのジャージがお似合い